

本校の取り組みパート2 (6月の号外パート1)

知・徳・体の調和の取れた子どもの育成

冬の訪れを感じさせる風が吹いてまいりました。子ども達は、寒さにも負けず元気に登校し、生き生きと活動しております。秋は、本校の教育目標の『自らの学びを喜びとし、心豊かで、たくましい子どもの育成』をより深める季節となりました。ひとえに、地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝しております。

その取り組みの一端を、写真で紹介します。

地域の方には、グラウンドゴルフを教わったり、お茶を入れていただきました。



縦割りグループ活動 (レッツミラクルウォークラリー)

「スーパーあらたにーず」という名で児童に親しまれている1~6年生の異年齢集団で、問題を解きながら学校を歩き回りました。少子化の時代、年齢差のある集団活動は、人間関係づくりの一環をなしています。



体力づくり推進モデル校公開授業研究会 11月5日(金)

幼・小・中・高校の教員さらに大学の教授や学生の参加があり、実り多い公開研究会となりました。



ソトレンジャー

5・6年生を中心に始業前に運動をしています。運動場ではかけっこ。

体育館ではダンス。

Let's dance!